

みのわだより

令和6年4月発行 406号

# verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪  
発行責任者 総支配人 守田 昌史  
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4  
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613  
E-mail [minowa@e-verde.co.jp](mailto:minowa@e-verde.co.jp)  
URL <http://www.e-verde.co.jp>

(ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください。)

# 3月の出来事



コロナが蔓延した際には感染対策として封印されたカラオケ、いよいよその封印も解かれ皆さまの生活も元に戻りつつあることを実感いたしました。マイクを握り歌う人、口ずさみ歌う人、カラオケは娯楽であり、運動であり、ストレスというものを取り除いてくれる便利グッズでもあります。

口を動かす、腹から声を出す、普段おしゃべりが少ない方も、カラオケとなれば積極的にいられる姿も見ることが出来ます。懐かしい歌で記憶が蘇り、昔の話のお喋りが止まらなくなることも(笑)

「歌はいいね」マイクのバトンを渡し、にかっとう笑う皆さま。



## サクラサク

日中はコートが要らない陽気になってきました。

暖かくなると楽しみになるのが、春の花々の開花。

数ある花のなかでも一番楽しみなのが国花である桜です。お庭の満開の桜を想像しながら、技能実習生の職員と皆さままで大輪の桜を紙で創り、皆さまが集うホールの壁に咲かせました。色鮮やかな桜が目に入ると「よし！」元気のスイッチが入る気がします。



みのわアクアリウムに新しい仲間が増えました。メツちゃん、かっちゃん、べっちゃん、ジイちゃんとお名前をつけて毎日の成長を愛でています。昔メダカはその辺の小川や水辺に普通に生息している魚でした。今は絶滅危惧 II 類に指定されているそうです。当たり前がまたひとつ失われつつあるのですね

## お花見



箕郷町の桜の名所といっても過言ではない「ふるさと公園」にお花見に行ってまいりました。今年は寒の戻りが顕著で、3月の下旬になっても気温が上がらず、なごり雪の空に驚かされることも。開花はいつかと毎日のように上野公園の中継が流れ、標本木の花の数を今か今かと数え、枝見で賑わっている人々の平和なニュース。箕郷の桜もまだ開花は少し先のようにでしたが、今年の桜前線は4月に入ってあっという間に咲いてあっという間に散っていく予測。皆様のお住いの地域の桜はいかがでしたでしょうか。国民が愛する桜は出来るだけ長い間愛でたいと思うところですが、そんな儂さもまた桜の魅力。コロナの恐怖が少し遠のいた今、色んな場所の、様々に咲く、美しい桜を皆さまに見せてあげたいと思う、雨上りの嘘みたいな晴天の空のお出かけ。たとえ枝見であっても満開の桜が心には見えていました。

# ケアコン最優秀賞！



日頃の業務で身につけた介護技術を発表し、その技術の高さや専門性を競うことにより、介護技術の更なる向上を図るところを目的とした介護技術コンテスト（ケアコン）が開催されました。団体競技の部（関連グループに所属する現任介護職員2人1組）に出場、実技（5分以内）・アピールポイント「私たちが目指すサービス」を競技。ベルジ箕輪が見事最優秀賞の称号に輝きました。

特定技能実習生のミンさんは、競技後、自分が納得できる実技が出来なかったことをとても悔しがっていて、その実直かつ向上心に一緒に出場した職員が胸を打つ場面がありました。「言葉が違う、生活スタイルが違う、けれど真心があれば良い介護サービスが出来る。自信になりました」とアピール。審査員が実に素晴らしかったとミンさんを評価下さいました。普段の頑張りがカタチになったことに職員一同喜びました。



## 職員紹介

職種 ＊ 介護 **篠原職員**

幸せなひと時 ＊ やっぱり寝る時と食べる時です。又自分が作った食事を「美味しい」と食べてもらえる時がとても幸せです。

最近気になっていること ＊ ついつい食べ過ぎてお腹周りが・・・これは筋肉？日々体重が気になります。フィットネスですかね。

ひと言 ＊ 顔や名前を覚えていただけると嬉しく、ご入居者様も職員の仲間も優しくやりがいのある職場です。



職種 ＊ 介護 **原田職員**

幸せなひと時 ＊ 娘と一緒に過ごす時間

最近気になっていること ＊ 自分が花粉症だと思いはじめたこと。

ひと言 ＊ 入社して半年が経ち、ご入居者様に顔と名前を憶えてもらえたことを嬉しく思っています。



## ソネットフィットネス

春は何かを始めたくなる季節です。ベルジグループのソネットフィットネスが2月にグランドオープンし、心身ともにカラダを整えようと向上心高め職員が通っています。体力アップ、健康増進、負けないカラダを目指して自身の限界に挑んでおりますが、トレーニングマシーンだけでなく、ヨガにダンスに色々出来て結局のところ楽しんでいるのだそう。そして、頑張った後は大きなお風呂でリフレッシュするのだとか。皆様も負けないカラダを目指して、いかがでしょうか。



# みのわ情報

## 処遇改定加算のお知らせ

令和6年度介護保険法改正に伴い、令和6年4月1日（一部6月1日）から実施される介護報酬改定により、基本単位、加算単位数が改定となります。変更内容等については3月下旬郵送にてご案内申し上げておりますので、ご覧いただき同意書をご返送下さいますようお願い申し上げます。

## 花見ご飯

春を感じる献立『さくらご飯、すまし汁、メンチカツ、ふろふき大根、味噌だれ、うどの酢味噌和え、いちご』さくらご飯とは醤油と酒をお米と一緒に、炊飯器で炊き込んで作る静岡県と群馬県の一部地域では給食の人気メニュー。茶色いご飯なのにさくら？と不思議だった思い出が蘇りました。今のご時世だと桜の花びらがちらされたような“映える”ご飯になるのですね。

## 編集後記

珍しくなごり雪に遭いました。桜の開花が今日か明日かと天気予報で伝えられ始め、花見ならぬ枝見で酒を楽しんでいる人々が映るテレビを横目に、今日はいやに冷えるなと思いながら家を出た日。仕事が一息してふと窓の外を見ると、ボソボソと大粒の雪が舞いはじめました。前日は皐月のような晴天、太陽に照らされ、まるで宝石のように輝いていたエメラルドグリーン色の新芽。春を見つけた事が嬉しくなって、そぞろ歩くと、マフラーをとり、手袋を外し、コートを脱ぎ、蕾が開くように冬のアイテムが身から解けていきました。土手に咲く小さな花を見つけ、田舎ながらの野草が今年も咲いていることが妙に嬉しくなり、よしよしと足取り軽くコース延長。散歩する犬と目が合い、こちらに走り寄る犬を連れだご老人に「触っていいですか？」と尋ねると「ダメ」と思いもよらなかった返事。面識のない私が犬の嫌がることをする可能性もなくはない、そう考えると命を守る立場としての正しい判断に「そりゃそうか」胸の内です。世知辛い時代に侘しさを抱え、小さなポメラニアンをちょこっと撫でたかった感情が消化できず、不自由な時代になったものだと昭和に生まれ育った私は愚痴をこぼした。瞬く間に新芽を覆った白い雪を眺め、そんな私の心模様のようなと思った。今月施設にはマネージャーが創った大きなランドセルが飾られており「昔は物がなかったから風呂敷で学校行ったんだよ」と皆さまが記憶の紐を解いてお話くださりました。お弁当の玉子焼きは隠して食べないといけなかったとか。果たして幸福なのは現代のほうなのかと皆さまとお話している時にいつも思います。何をもって豊だと思うのは人それぞれだろうが、譲ることが出来る。それだけで何もかも平和になるような気がします。